

適性型入学試験

適性Ⅰ(作文型)

試験にあたって

- 一 開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
- 二 問題は全部で二ページにわたって印刷してあります。最初に枚数を確認してください。
- 三 解答用紙は一枚で、問題用紙と違う用紙に印刷されており、問題用紙の中にはさんであります。
- 四 試験時間は四十五分間です。終了5分前になったら知らせます。
- 五 最初に受験番号と氏名を解答用紙の決められたらんに記入してください。
- 六 声を出して読んだり、他の人と筆記用具などの貸し借りをしてはいけません。
- 七 検査Ⅰの解答に当たっては、すべて解答用紙に**縦書き**で記入してください。
- 八 答案を書き終わっても座席からはなれないでください。
- 九 終了の合図後、係が解答用紙を集めます。

適性Ⅰの問題は、次のページから始まります。

2016年 適性検査Ⅰ 模範解答

問一

成長社会とは、モノを買って豊かになるというように、大量に生産されたものを大量に消費することが幸せだと誰もが信じ、皆が同じ価値観をもって生きていた社会で、成熟社会とは、人々の望みや幸せの基準が多様化し、様々な考え方や価値観を持つた人々が互いに納得できるようにうまく共存しながら生きてゆく社会である。(148字)

問二

私がこれからの時代に求められる「納得解」について考えたことは、人と上手にコミュニケーションをとる力の必要性だ。それは、様々な考えを持つ人々と共に生きて行くには、このことが大切になってくるからである。

クラスでレクリエーションの種目を決めるときに、例えばドッジボールをやりた
い人は、ドッジボールはみんなが好きだからといって決めようとするが、好きでは
ない人もいる。そんな時は多数決で、やりたくない人は必ずがまんをしなければな
らない。いつも多数派の種目で決めてしまうのではなく、少数派の意見で種目が決ま
っても良いのではと私は思っていた。そのようなときはみんなで話し合ったり、相
手を思いやることも大切になってくると思う。

言葉のやりとりだけではなく、相手のことを考えることもコミュニケーションで
は大切である。みんなが納得して生きていくためには、このようなコミュニケーション
の力が最も必要になると思う。(393字)